

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 福岡エコ・セ・トラの家

グループの名称 福岡エコ・セ・トラの会

直近採択グループ番号 06-0168-0695

(グループ代表者)

代表者名	梅野 伸幸	代表者印
代表者所属先	株式会社梅野工務店	
代表者所在地	福岡県大野城市御笠川2丁目7-8	
代表者電話番号	09-2586-6266	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社三和 福岡営業所	
事務局担当者名	竹重 和俊	印
事務局郵便番号	811-3134	
事務局所在地	福岡県古賀市青柳2886番地4	
事務局電話番号	0924-10-4210	
事務局FAX	0924-10-4211	
事務局担当者E-mail	k.takeshige@sanwa-co.jp	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		7	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	7	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		7	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	7	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	要注が確実視される工務店より優先的に配分する。事務局にて1ヶ月毎に申請件数、補助対象戸数の残数を施工業者に報告する。								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 福岡エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県及び近隣県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 福岡エコ・セ・トラの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0168-0695	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○台風対策を考慮した防災瓦、コアアル、板金等の軽い屋根材を使用し、豪雨対策として漏水懸念箇所へ一体成型の止水材を使用する。○大気汚染物質による悪影響対策を考慮して給気口へ粉塵カット部材を使用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○蟻害防止対策を考慮した材種である桧材を土台に使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○季節風を避けるため植栽を行う。 ○通風、彩光を考慮しサッシの位置を検討する。	○
④①～③の背景	○供給対象地域は集中豪雨や台風による被害がしばしば起こる地域である。 ○近年では「黄砂」や「PM2.5」に代表される大気汚染物質による人体への悪影響も懸念されている。 ○全般的に高温多湿な気候ゆえ蟻害も多発する傾向にある。 ○この地域特性への対応を前提とした家づくりを促進する。	○ ◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○具体的に使用する部材についての効果的な使用方法・事例についての勉強会を施工グループ向けに行う。	◎

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○標準仕様書を作成し建材、設備の推奨リストを作成している。	◎
①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○標準仕様書を作成している。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○標準仕様書の内容に合致する建材、設備等を選定メーカーと交渉し調達の共同化を図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ○検討部会を設置し標準仕様書に合致する商材の選定、価格管理を行っている。メンバー(事務局、推奨メーカー)年2回開催。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: ○事務局において各種書類の標準書式を作成し、研修会を行うことで、会員各社の事務手続きの合理化・効率化を図る。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: ○認定品質住宅を推奨する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: ○第三者機関の検査を利用する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容: ○見積書の金額の根拠について施主に分かりやすく説明する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容: ○検討部会が中心となり標準仕様書を作成し消費者へ提示・説明を義務化することで「福岡エコ・セ・トラの家」の認知度・信頼性の向上を図る。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	■ ない □ ある → 内容:	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない □ ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	□ ない ■ ある → 内容: ○社会保険への加入を推進する。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない □ ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○事務局が取り纏め役となり現場見学会(構造段階または完成段階)を開催する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 福岡エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県及び近隣県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 福岡エコ・セ・トラの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0168-0695	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄		
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局管理のもと、生産者情報もあわせて住宅履歴情報サービス機関に蓄積する。 ◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○あんしんいえかるて(住宅あんしん保証:第三者住宅履歴システム)を利用する。 ◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局への履歴情報預かり票の提出を必須とする。 ◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○点検時期を指定する。(1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年の実施) ◎
		②-2 補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ○
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局が用意した維持管理計画書に基づく点検完了報告書の活用。 ○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○維持管理の考え方と実施方法について、講習会を開催する。講師:事務局 教材:維持管理の考え方とガイドライン 年2回開催。 ◎
		③-2 DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ○
		③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○OB施主を対象とした相談会、リフォームフェアを事務局が中心となり企画開催する。相談受付け:施工業者・事務局 年4回開催 ◎
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○維持管理検討部会を設置しグループ共通の維持管理保全計画書の作成及び活用を促進し指定点検時期(1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年)の実施を明文化する。 ◎	
⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○住まいの管理手帳を利用し、施工業者と施主が一体となって維持管理に取り組む。 ○		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○万が一施工業者が廃業・倒産した場合、相談窓口が事務局である旨を重要事項説明書に明記し施主に説明することを義務付ける。 ◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○第三者機関にて瑕疵の発生を予防するために、過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会を実施する。年1回開催。 ◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○「100年以上住み継ぐことのできる家づくり」の実現に向けて住宅履歴の蓄積、点検メニュー、点検基準をマニュアル化し、生産者、施主双方の世代が変わっても住宅の「手入れ」をすることで次世代に住み継がれていく地域型住宅の供給を目指す。 ◎
エ. グループの技術力の向上		
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄		
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○長期優良住宅の設計講習会・ゼロエネ・低炭素・性能向上認定住宅に対する外皮・一次エネルギー講習会の開催。講師:事務局・外部講師 年3回開催。 ◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○認定品質住宅を推奨する。 ○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○瑕疵保険記録検査・上部躯体検査のチェックシートの事務局への提出。 ○	
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○会員の技術レベルに合わせた定期的な講習会を開催する。 ◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ○	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 18 今年度の参加目標人数 2 ◎	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 5 ◎	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○省エネ技術講習会未受講のメンバーの名簿を作成し、福岡県における住宅省エネ施工技術講習会の事務局である一般社団法人福岡県木造住宅協会が開催する講習会の日程を連絡し受講を促進する。 ◎	
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○制振工法に関する勉強会を開催する。 ◎	
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 福岡エコ・セ・トラの家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県及び近隣県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 福岡エコ・セ・トラの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0168-0695	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	<p>① 地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>○地域型住宅「福岡エコ・セ・トラの家」に使用する地域材は宮崎県・福岡県・熊本県・大分県の合法木材とする。 ○地域材は宮崎県産杉・松、福岡県産杉・松、熊本県産杉・松、大分県産杉・松の合法木材とする。 ○主要構造材(土台、柱、梁、桁)の60%以上に合法木材を使用し、土台は松材とする。 ○羽柄材のうち間柱・筋交は100%合法木材の杉か松を使用する。 ○主要構造材、間柱、筋交は人工乾燥材とする。 ○九州内の対象地域材を使用することによって地産地消を促進し地域経済の活性化に繋げる。</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p><input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p> <p>第三者チェック ・現役担保保険・維持保全計画 ・住宅履歴管理システムによる履歴確保 ・定期点検時期告知機能活用</p>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○昨年度の実績をもとに「福岡エコ・セ・トラの家」1棟当たりに使用される木材の量を算出し、今年度の供給予定戸数において使用される地域材の予定量を把握する。</p>	◎												
c	<p>①-1 畳の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 60 枚</p> <p>①-2 和瓦の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>①-3 襖の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>①-4 障子の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p>	○												
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○屋根材、外装材の色使いを街並みに調和させることなどにより地域の伝統的なデザインを継承する。</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○高温多湿な九州の気候風土に合った住宅とするため、内装材に湿度調整機能の高い杉板を使用することを推奨する。</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○良好な景観形成の為の家づくりを意識し、施工していくことを着実に継続していくことで次世代へ美しい街並みを残していく。</p> <p>④ 和の住まいの要素を取り入れた取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○和室や畳コーナーのある住宅には、必ず熊本県産表畳を使用する。</p> <p>その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 ○平成30年までに福岡エコ・セ・トラの会では1年間に、長期優良住宅を30戸供給することを目指す。</p>	○												

カ. その他

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 福岡エコ・セ・トラの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 福岡県及び近隣県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 福岡エコ・セ・トラの会	<small>(結成年)</small> 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0168-0695	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
○認定低炭素住宅 ・設計一次エネルギー消費量が基準一次エネルギー消費量の30%削減を基本とする。 ○性能向上計画認定住宅 ・設計一次エネルギー消費量が基準一次エネルギー消費量の30%削減を基本とする。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。